事例No.	2487
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	渡川いこいの郷加工グループ（渡川マンマ）

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・少子化・人口減少 ・移住定住

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

私たちのできる地域づくり
「高齢者向け配色サービス」を通じた地域見守りと支え合い

出典

令和3年度優良事例表彰一覧

全国過疎地域
連盟会長賞

渡川（どがわ） いこいの郷（さと） 加工グループ（渡川（どがわ） マンマ）

私たちのできる地域づくり
「高齢者向け配食サービス」を通じた地域見守りと支え合い



事務局、会計、衛生管理、食材・器材調達、広報等と役割分担し、メンバー５人、みんなで力を合わせて運営している。

事例の概要

美郷町渡川地区では、有志女性５名（平均年齢 73 歳）による、「高齢者向け配食サービス」を通じた地域見守り活動を中心とした地域づくりの取組が行われている。

週２回、手作り弁当や、惣菜などを用意し、メンバーが手分けして高齢者宅へ配達し、声かけ・話し相手といった見守り活動を行っている。

高齢者が配食に頼り過ぎて逆効果にならないように、ご飯が炊ける人は自分で炊いてもらったり、残食のないように量を調整したり、季節を感じてもらえるように四季折々のおかずを入れるなど、一人一人に寄り添った献立を工夫している。

人口減少下においても、自分たちの住む地域を自分たちで守りたいという思いや、「地域が消滅する」という危機感への対応を「高齢者向け配食サービス」という取組で具体化している。

地域づくりを、高いスキルを持った移住者など、特別な人だけのものと捉えるのではなく、地域の問題を自分事と捉え、できることから実践し着実に取組を推進している。



配達先では、利用者とのコミュニケーションを大切にしながら、見守り活動を行っている。ついつい話し込んでしまうことも。

評価のポイント

小中学校の閉校や地元商店の閉店、地域の漬物加工場の事業継承問題などに直面し、自分たちの地域を自分たちで守るため「何歳からでも、誰でも、今からでもできる！」と、平均年齢 73 歳の婦人会の仲間５人が地域づくりに立ち上がった。

民生委員であったメンバーの一人が、一人暮らしのお年寄りを食の面からサポートする、「見守りを兼ねた高齢者向け配食サービス」を思いつき、ここから２年間、地区の全世帯の高齢者から聞き取りを行い、ニーズだけでなく、一人一人の食の好みやアレルギーなど、地域住民に寄り添った丁寧な調査を行った。更に、できる人にはご飯は自分で炊いてもらうなど、配食サービスに頼りきりにならないよう、自立を促す配慮をしている点も素晴らしい。

現在は週に２回、40 世帯に 40 個～ 60 個を配食している他、事業者などからの弁当の注文にも対応し、道の駅などに出品する加工品作りも行っている。月末に献立会議を行って内容を決める１個 350 円の弁当には、四季折々の旬の食材を使用したおかずを盛り込むことで季節を感じてもらうことを大切にしている。

最初の２年は材料費などの持ち出しも行なったが、現在は一ヶ月あたりの手当てを出すことができている。今後は収益の増加につながる取組として、５人の調理の腕を活かして長期保存できる加工品を作ることや、弁当の配達業務を外部委託することも検討しているが、弁当を配る際にお話しをする時間がなくなってしまうのは寂しいと感じており、取組の方法は模索していきたいとしている。

後継者の育成に関しては、定年を迎えて時間の余裕と経営手腕のある人が取組に賛同し、グループに参加してくれることを目標にグループの活動や意義を発信しており、若い世代の感性とも連携し、子ども達のふるさと学習の面でも良い効果をあげている。

渡川いこいの郷加工グループの素晴らしいところは、各種研修会、勉強会への参加に留まらず、地域の人たちから食を学び、吸収して、人に寄り添った調査と実証を行いながら、綿密に事業計画を立てている点である。

メンバーは「仲間と一緒に取り組むことの幸せを感じながら、弁当に幸せも一緒に詰めている」と話してくれた。地区住民が皆、家族のように寄り添って生きている渡川地区ならではのあたたかな取り組みは、食べることの大切さ、食の力を改めて考えさせられると同時に、過疎集落にあって、地域とともに生きる力強さを感じさせてくれる。高齢化の進む全国各地の過疎集落のお手本となる優良事例であると高く評価したい。



地元の旬の食材が使われており、美郷町の四季が感じられる。利用者が配食に頼り過ぎないよう配慮しつつも、アレルギーや好き嫌い等を聞き取り、それぞれに寄り添った弁当となっている。



自主財源を確保し、持続可能な活動とするため、加工品開発や販路開拓に積極的に取り組んでいる。



どがわ未来会議の様子。渡川地区は、世代間の連携・交流が盛んで、子どもから高齢者まで世代を超えて意見を交わし、地域の将来像を描く取組を行っている。

DATA

宮崎県 美郷町（みさとちょう）

団体名▶渡川いこいの郷加工グループ（渡川マンマ）
所在地▶〒 883-0303 宮崎県東臼杵郡美郷町南郷上渡川 425
連絡先▶ TEL：0982-59-8406（代表者自宅：黒木和子）
【交通のご案内】
自動車▶日向市（JR 日向市駅、日向 IC）から国道 327 号線で 35 分
鉄　道▶日豊本線日向市駅が最寄り
航　路▶宮崎空港から車で約２時間



● 国勢調査人口　（単位：人）

市町村名	昭和 35 年	昭和 55 年	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	平成 27 年
美郷町	19,410	10,709	7,509	6,874	6,248	5,480

●人口増減率　（単位：%）

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
美郷町	-71.8	-48.8	-27.0	-20.3	-12.3

● 高齢者・若年者比率（H27 年）　（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
美郷町	48.0	5.8